

Rotary



ROTARY CLUB OF

KAHOKU SOUTH

河北南ロータリークラブ



令和元年8月号
No. 237

2018-2019年度RI会長
マーク・ダニエル・
マローニー

2019-2020年度RI第2610地区テーマ
「一歩前進しよう」
ガバナー: 松本 耕作

河北南クラブテーマ
「進化に挑む」

例会日: 月曜日 19:00 ~ 20:00

会長: 沖見 好秀
幹事: 横見 健太
会報委員長: 加茂川 寛之



ロータリーは世界をつなぐ

例会場・事務局

勝崎館

石川県河北郡津幡町字庄イ2-1

TEL (076)288-8855 FAX (076)288-8856

E-mail k.minami@proof.ocn.ne.jp

URL <http://www.kahokuminami-rc.jp>



第966回 通常例会 (8月5日(月))

会長挨拶

8月は会員増強、新クラブ結成推進月間です。会員基盤の強化を図る様々な方法について検討する月ということで、国際ロータリー会員増強担当部では様々なアイデアが出されました。その中でロータリーの成長と会員増強について語るマーク・マローニー会長によるYouTubeや、マイロータリーから申し込むロータリーの基本知識の受講があります。当クラブでは、既に勉強会を開き、準備はしておりますので、あとは行動あるのみです。増強委員長も戦略を立てていますので、行動して新しい繋がりを求めていきましょう。

あと、ロータリー会員の現状を把握するためにアンケート調査を致します。お配りしましたアンケートは今月19日までにお願いします。

ロータリーソング「奉仕の理想」
4つのテスト「蔵西 会員」

幹事・委員会報告

●幹事(横見 健太)

・リーダーシップ研修会の締め切りが8月6日(火)ですので、申し込まれる方はよろしくお願いいたします。

・今年度の特別委員会と戦略委員会がありまして、活動計画書に反映されていなかったため、追記としてシールを配布します。

●情報委員会(代理: 沖見 好秀)

8月4日に情報委員長会議があり、ポリオへの『撲滅』から『根絶』といった認識の変化や、セクハラ問題に対するリーフレットも発行などが報告されていました。また、2020年は日本ロータリー発足100周年なので、この機会に日本のロータリーを見直そうという流れがありました。

本日のプログラム「ドイツ・ハンブルグ国際大会報告」

米山奨学金授与

リク ハンツ
陸 哈子(中国・広東省出身)
金沢大学 自然科学研究科



博士課程の試験に合格しました。
現在には次に中国から来る留学生用の
案内資料を作成しています。

8月・誕生祝い



加茂川 寛之 会員(写真左・34歳)



西茂 会員

国際大会には日本のロータリーアンは2,462名の登録があったにも関わらず、会場にはあまり見られず残念に思えました。これは、他国の方々の印象はよろしくないのではとも思います。ドイツを訪問いたしまして、国を挙げて教育に力を入れていることを知り(大学学費の個人負担は一学期なんと5万円(日本27万円))、その結果として、古来の歴史を残しつつ、素晴らしい街並みが見られました。これは見習いたいと肌で感じました。



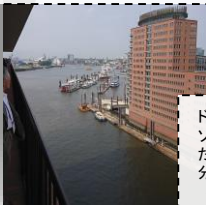
村中高次郎 会員

ドイツは文化が進んでいる反面、国際大会の当日の土日が休みによりユーロへの両替ができず(しかも高い! 25%が税金で取られるので、出国前の両替をお勧めします。)お土産が買えなかったことが残念でした。おそらく、それが原因で物販のブースも人集りが少ないように思え可哀想に感じました。我々が運営する時は、来られる方々をきちんと、「楽しむ心」と「おもてなしの心」で迎えたい。そう思いました。



ドイツ連邦共和国(首都: ベルリン)

ハンブルグ市街地の中央を流れるエルベ川。物流を支える運河として古くより活用されています。



ドイツの食事は、やはりビール、ジャガイモ、ソーセージ! ただし、味付けは日本とは異なるため、好みは別れそうです。(なお、量は一人分が日本の2倍ほど出るというお徳でした)
写真左 河北RC 持田 様、写真右 西・夫婦



運河を渡るクルーズ船。オーストラリアとハンガリーから来られたロータリアンとお話しながら楽しめました。



(撮影: 村中高次郎)

ニコニコBOX・ロータリー財団・ポリオプラス・米山奨学会寄附紹介

沖見 好秀、横見 健太、西茂、蔵西 順治、米田 誠、高松 祐輔、飯田 道昭、栗田 卓治、多川 裕満、原田 充、村谷 哲也、勝崎 猛

会長挨拶

今日は、ガバナー公式訪問なので少し緊張しています。100年の鐘を点鐘させて頂く希少を経験をさせていただきました。今、星陵高校は甲子園で大盛り上がりですね。香林坊RCさんの地区大会PRに来て頂いた福岡様も星陵高校出身ということで、共に頑張りたいと思います。また、今月は皆さんご存知の通り会員増強月間です。西前会長もおっしゃっていましたが、ロータリーって意外と知られていないようです。そのような状態で『増強だ』と言っても、懸念を持ってしまうことがあります。国際ロータリーからも多様化と言われているので、決まり決まったことから殻を破って、例えばロータリーのPRのためだけに、デパートを借りてみて、ふと、通りすがりに『ロータリーってなんだろう』となってもらう。そこから始まるのではないかと考えた次第であります。今月は、この間の戦略委員会が効いてきたのか、もう一人入りそうな予定でございますので、皆様、入ったら是非歓迎してあげましょう。

沖見 好秀 会長

地区大会PR



金沢香林坊RC 地区大会実行委員会
大会PR委員長 福岡 貴之 様

本日のプログラム・松本ガバナー卓話「One Step Ahead」

国際ロータリー2610地区
ガバナー 松本 耕作 様

2017年6月の国際ロータリークラブ（以下、RI）理事会に採択された、ヴィジョン宣言。『私たちロータリアンは、世界で地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています』と、ロータリーの目的を具体的にわかりやすく書き下ろしました。そのために世界を変える行動をしよう、ということが、一つの流れとなっています。そのための今後5年間の具体的な行動指針として、

- より大きなインパクトをもたらす（公共イメージを向上させる。）
- 参加者の基盤を広げる（会員増強）
- 参加者の積極的な関わり合いを促す（親睦）

以上のことが提言されました。

さらに、国際ロータリーとしては2019-2020年において、4つの強調事項があります。

- ロータリーは世界をつなぐ（今年のRIのテーマ）
- ロータリーを成長させる。
- 家族の重要性を強調→ローターアクトやインターアクト、その関係者も『ロータリーのフェミリー』として扱う
- 内部組織の改革→クラブ活性化のための柔軟なルール作り（例：例会を毎週から隔週にするなど）

そのような流れから、2610地区では、以下のような地区の戦略計画を策定いたします。

1. 地区の戦略政策の策定
2. RLIへの参加を促す

変革には明確なヴィジョンが必要です。またメリットがなければ人は変わらないでしょう。そのために、インターネットを活用することが大事であると私は確信します。そこで、当2610地区では、以下のことを提言、変革いたしました。

- My Rotaryへの登録推進（情報の入手・効率化）
 - 目標を設定し達成状況を確認できるクラブセントラルを活用
 - ガバナー月信の電子媒体での配信（速達性）
- クラブの戦略計画につきましては、こちらのクラブはとても進んでいますので、これは、我々のクラブも後を追えるようにしたいと思っています。

金沢香林坊RC 地区大会実行委員会
大会PR委員長 増村 崇 様



2019年のロータリーのテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」



インターネットは、世界を便利に繋いでいます。これを活用しましょう！

絵：いらすとや 様

河北潟一周駅伝への協賛のお願い

今年11月23日に河北潟一周駅伝が99回目を迎えます。当 河北南RCも、協賛していただいておりますが、それらについて、来月にMROのテレビとラジオで放送を流そうという企画をしています。是非聞いていただきたいです。100回目を迎えようとしている駅伝を、私たちも一生懸命に迎えますので、石川県はもちろん、近い富山県も、たくさんエントリーをしていただければと思います。



西 茂 会員

ニコニコBOX・ロータリー財団・ポリオプラス・米山奨学会寄附紹介

沖見 好秀、横見 健太飯田 道昭、村中 高次郎、西 茂、原田 充、岡本 壮生、蔵西 順治、栗田 卓二、酒井 博、川端 茂、高松 祐輔、勝崎 猛

松本耕作ガバナー、松崎 秀規副幹事、岡田 等ガバナー補佐

